

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年9月13日 (2012.9.13)

【公表番号】特表2011-529754(P2011-529754A)

【公表日】平成23年12月15日 (2011.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2011-050

【出願番号】特願2011-521537(P2011-521537)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/53 (2006.01)

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

B 0 1 J 20/26 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 D

A 6 1 F 13/18 3 0 7

B 0 1 J 20/26 D

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月27日 (2012.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(A) 上部液体透過層と、

(B) 下部液体不透過層と、

(C) 繊維状材料および 10 ~ 95 質量% の流体吸収性ポリマー粒子を含む層 (A) と層 (B) の間の流体吸収性コアと、

(D) 繊維状材料および 0 ~ 20 質量% の流体吸収性ポリマー粒子を含む取得分配層であって、層 (A) とコア (C) の間の取得分配層と

を含む流体吸収性物品であって、

前記流体吸収性ポリマー粒子が、少なくとも 0.84 の平均球形度を有する、流体吸収性物品。

【請求項 2】

前記流体吸収性ポリマー粒子は、疎水性溶媒含有量が 0.005 質量% 未満である、請求項 1 に記載の流体吸収性物品。

【請求項 3】

前記流体吸収性ポリマー粒子は、少なくとも 8 質量% の水分を有する請求項 1 または 2 に記載の流体吸収性物品。

【請求項 4】

前記流体吸収性コアが、前記流体吸収性ポリマー粒子を少なくとも 9 g 含む、請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項に記載の流体吸収性物品。

【請求項 5】

前記流体吸収性ポリマー粒子のうち少なくとも 90 質量%が 100 ~ 800  $\mu\text{m}$  の直径を有する、請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項に記載の流体吸収性物品。

【請求項 6】

前記流体吸収性ポリマー粒子が、少なくとも部分的に重合した酸基含有モノマーを含む

、請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項に記載の流体吸収性物品。

【請求項 7】

前記流体吸収性ポリマー粒子が、少なくとも 0.05 質量%の共重合された架橋剤を含む、請求項 1 から 6 までのいずれか 1 項に記載の流体吸収性物品。

【請求項 8】

前記繊維状材料が親水性である、請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の流体吸収性物品。

【請求項 9】

前記繊維状材料がセルロース繊維である、請求項 1 から 8 までのいずれか 1 項に記載の流体吸収性物品。

【請求項 10】

前記流体吸収性ポリマー粒子が、少なくとも 10 g / g の遠心分離保持能 (CRC) を有する、請求項 1 から 9 までのいずれか 1 項に記載の流体吸収性物品。

【請求項 11】

前記流体吸収性ポリマー粒子が、少なくとも  $5 \times 10^{-7} \text{ cm}^3 \text{ s} / \text{g}$  の食塩水流れ誘導性 (SFC) を有する、請求項 1 から 10 までのいずれか 1 項に記載の流体吸収性物品。

【請求項 12】

前記コア (C) の上面面積が、少なくとも  $200 \text{ cm}^2$  である、請求項 1 から 11 までのいずれか 1 項に記載の流体吸収性物品。